

令和5年12月期 業務実績報告書（経営総務課）

一 般 事 項

1 水道料金調定関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,165	272,936	274,100	274,268	△ 1,164	△ 1,332
2 調定水量	m ³	599,653	5,648,555	5,657,000	5,734,720	△ 8,445	△ 86,165
3 調定料金(税抜)	円	182,352,950	1,583,069,104	1,572,600,000	1,541,948,778	10,469,104	41,120,326
4 口振加入件数	件	24,811	224,301	—	225,535	—	△ 1,234

2 下水道使用料調定関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
5 調定件数	件	19,108	171,741	172,897	170,230	△ 1,156	1,511
6 調定水量	m ³	371,430	3,469,261	3,466,500	3,527,944	2,761	△ 58,683
7 調定料金(税抜)	円	69,082,164	581,283,128	584,503,000	560,311,062	△ 3,219,872	20,972,066

3 給水業務関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
8 給水人口	人	73,989	—	75,360	△ 1,371
9 給水件数	件	29,870	—	30,029	△ 159
10 開栓処理件数	件	163	2,004	2,322	△ 318
11 閉栓処理件数	件	313	2,254	2,445	△ 191
12 給水工事設計審査	件	16	371	400	△ 29
13 給水工事竣工検査	件	49	487	536	△ 49
14 経年メーター交換	件	597	3,518	3,495	23
15 メーター口径変更	件	5	33	53	△ 20
16 督促状発送数	件	1,447	12,272	12,173	99
17 月末停止件数	件	106	—	92	14

4 排水設備業務関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
18 排水設備工事確認申請	件	14	237	293	△ 56
19 排水設備工事完了検査	件	27	250	275	△ 25

5 水道料金徴収関係

項 目	A 当月未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
20 当年度分	212,191,590円	87.81%	189,178,428円	89.09%
21 過年度分	3,411,938円	98.15%	3,251,223円	98.27%
22 計	215,603,528円	-	192,429,651円	-

6 下水道使用料徴収関係

項 目	A 当月未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
23 当年度分	95,073,387円	85.13%	80,082,877円	87.01%
24 過年度分	693,210円	99.09%	631,553円	99.20%
25 計	95,766,597円	-	80,714,430円	-

7 受益者分(負)担金徴収関係

項 目	A 当月未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
26 当年度分	2,552,300円	90.94%	2,311,320円	93.84%
27 過年度分	1,265,700円	27.33%	1,710,300円	22.63%
28 計	3,818,000円	-	4,021,620円	-

登米市 水道・下水道事業キャラクター



スイちゃん ジョーくん 水守(みもる)さん

特 記 事 項

1. 12月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

・ 上水道事業

ア 収益的収支

当期の給水収益は200,588千円(税込)で、前月期に比べて4,723千円の減、対前年同月比では21,064千円の増となっています。営業収益は200,981千円、営業外収益は事務手数料や雑収益など5,362千円となりました。

当期の営業費用は委託料や動力費など129,759千円、特別損失は50千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、工事負担金や加入金として844千円の執行となりました。支出は、建設改良費として調査設計費や事務費など14,371千円を執行しました。

・ 下水道事業

ア 収益的収支

当期の下水道使用料は75,761千円(税込)で、前月期に比べて2,007千円の減、対前年同月比では9,471千円の増となっています。営業収益は75,761千円、営業外収益は、雑収益として52千円を執行しました。

当期の営業費用は委託料や動力費など96,011千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、ありませんでした。支出は、建設改良費として工事請負費や事務費など99,107千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 登米市議会定例会12月定期議会について

12月6日(水)に令和5年登米市議会定例会12月定期議会が開会し、上下水道部では「令和5年登米市下水道事業会計補正予算(第3号)」を提案し、原案通り可決されました。

下水道事業会計補正予算については、下水道事業ウォーターPPP導入可能性調査に係る収益的収入及び支出と、農業集落排水機能強化事業に係る資本的収入及び支出の補正を行ったものです。

(2) 登米高校からのインターンシップ受入れについて

12月12日(火)に登米高校1年生5名のインターンシップ受け入れを行いました。はじめに上下水道部の仕事の概要を説明した後、生徒の皆さんには、マッピングシステムのファイリング体験や漏水探査等体験、給水拠点設置訓練及び水質検査体験を行ってもらい、現場実習をおとして上下水道事業の仕事を学んでもらいました。

過去にインターンシップで水道事業の業務を体験した生徒が、現在は本市職員として当部で勤務していることもあり、今後も、社会に出る前の職場体験の場を積極的に提供し、上下水道事業への理解を深めていただけるよう努めてまいります。



【漏水探査等体験】



【給水拠点設置体験】



【水質試験体験】

令和5年12月期 業務実績報告書（水道施設課・下水道施設課）

水道施設課

経営分析の状況

◎ 配水量の状況

(単位: m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	819,752	7,402,881	7,072,780	7,476,952	330,101	△ 74,071
総配水量	769,298	6,906,466	6,610,090	7,037,340	296,376	△ 130,874
1 有効水量	641,574	5,981,061	5,954,310	6,202,069	26,751	△ 221,008
(1) 有収水量	604,084	5,688,525	5,696,600	5,774,681	△ 8,075	△ 86,156
(2) 無収水量	37,490	292,536	257,710	427,388	34,826	△ 134,852
2 無効水量	127,724	925,405	655,780	835,271	269,625	90,134
(1) 漏水量	127,035	920,508	650,140	823,602	270,368	96,906
(2) その他無効水量	689	4,897	5,640	11,669	△ 743	△ 6,772
3 有収率	78.52%	82.37%	86.18%	82.06%	△3.82%	0.31%

※ 当月期の最大配水量は、12月31日（日）に記録した【26,728m³】です。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
取水施設整備事業	1	11,000	1	9,988	0	0	1,012	90.8%
浄水施設整備事業	9	196,185	8	109,906	4	8,689	77,590	60.5%
配給水施設整備事業	57	1,301,162	24	632,528	12	110,742	557,892	57.1%

※ 件数及び金額は、工事十委託（事務費・人件費含む）の合計です。

特記事項

1 錦織浄水場膜ろ過装置の清掃作業を実施

12月26日（火）、錦織浄水場の膜ろ過装置の清掃作業を行いました。この清掃作業は、膜ろ過装置が目づまりを起こし装置に負荷が係り、水処理に影響を及ぼすことを防ぐため行っているものです。

なお、この作業は、毎日稼働状況を監視しており、その状況に応じて清掃を行っています。

今後も、監視を強化し維持管理に努めてまいります。



【膜ろ過装置を洗浄している様子】

2 楼台浄水場取水井の清掃作業を実施

12月11日（月）から19日（火）、楼台浄水場の取水ポンプのストレーナの詰まりや揚水管にスケールの付着が確認され、取水量の低下を引き起こす可能性があることから、取水井の清掃作業を行いました。清掃作業終了後に揚水試験を行い通常の状態であることを確認しました。

今後も、監視を強化し維持管理に努めてまいります。



【取水井清掃後の揚水試験の様子】

◎ 漏水調査結果について

漏水調査結果	施設	件数	漏水量 (m ³ /h)
付属施設	0	0.000	
給水装置	8	1.814	
計	13	2.645	

【漏水調査結果: 12月】

※参考: 漏水量削減効果 (金額換算)
約18,222円/日当たり
算定: R4年度給水原価 287.05円
累計漏水量 2.645m³/h
2.645m³/h × 24h × 287.05円

下水道施設課

経営分析の状況

◎ 処理水量の状況

(単位: m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	前年累計 (C)	比較 (D) 対前年度 (B)-(C)	備考
特定環境保全公共下水道	52,114	464,199	490,590	△ 26,391	3処理場
米谷・錦織処理区	10,771	96,879	100,598	△ 3,719	
豊里処理区	30,342	268,630	285,266	△ 16,636	
津山処理区	11,001	98,690	104,726	△ 6,036	
流域関連特定環境保全公共下水道 (石越)	11,180	109,595	112,410	△ 2,815	
農業集落排水	110,144	1,004,597	1,042,750	△ 38,153	24処理場
迫地区	8,367	75,793	83,135	△ 7,342	
東和地区	2,820	25,076	26,097	△ 1,021	
中田地区	32,341	285,913	241,023	44,890	
豊里地区	1,935	17,430	17,895	△ 465	
米山地区	45,410	423,425	481,770	△ 58,345	
南方地区	19,270	176,959	192,830	△ 15,870	R5.4.1時点
浄化槽 (特地・個排)	41,534	392,594	387,713	4,881	2,099基
合計	475,296	4,349,040	4,688,774	△ 339,734	

※流域関連特定環境保全公共下水道及び浄化槽については有収水量を記載。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
管路整備事業	12	437,896	5	11,260	0	113,659	312,977	28.5%
ポンプ施設整備事業	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
処理施設整備事業	85	300,620	19	62,921	40	149,959	87,740	70.8%

※金額は、工事十委託（事務費・人件費含む）の合計金額を記載。件数は、更新工事を除いた件数を記載。

特記事項

1 下水管渠の閉塞物撤去作業の実施

令和5年12月29日に迫町佐沼地内において、下水管渠の閉塞が確認されたことから、緊急対応として異物の撤去作業を実施しました。

閉塞の原因は、敷地内の油分の除外施設（グリーストラップ）の清掃不足で、適切に管理されていなかったことにより下水管渠内に多くの油分などが流入し、付着して固結し汚水の流れを阻害したことによるものでした。快適に下水道を利用してもらうために、今後も市民の皆様へ下水道の適正使用について周知していきます。



【下水管渠の閉塞対応の状況】

2 汚水管渠築造工事に着手

12月期、迫町北方石打坂地区汚水管渠築造工事に着手しました。この工事は、開削工法による管路(施工延長L=185.54m)、マンホール(2基)及び小型マンホール(2基)の整備を行うものです。今後、同地区内の未整備となっている管渠工事を継続して実施する予定です。

公共下水道事業の早期完了に向け、引き続き汚水管渠の整備を行ってまいります。

◎ 浄化槽整備事業受付状況 (12月末現在)

予定件数	受付件数	残件数
80	64	16

※令和5年度の申請受付は、12月中旬で終了しました。